

みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当：酒井 俊巨

電話：0584-73-1111 <内線212>

バックナンバーはこちら ⇒



家庭教育学級に携わっていただいた皆様へ

園長先生、教頭先生、家庭教育学級担当者・保護者会役員の皆様。今年度は、本当にお疲れ様でした。昨年度末から、休園・休校状態が続き、卒業式や入学式の延期や人数制限に追い込まれました。また、不要不急の外出が禁じられ、今まで当たり前のように人と出会い、集って話をすることができなくなってしまいました。いつもなら、市町で行われる家庭教育学級の担当者の会や家庭教育リーダー研修会で、皆様方とお会いして、1年間の家庭教育学級をどのように進めていくのか一緒に考える会議を開催していましたが、すべて中止となり、私は、大変な危機感を覚えました。



「このままでは、家庭教育学級がなくなってしまうかもしれない。」

聞こえてくるのは、「今まで計画していたことができない。」「コロナでは、人が集まることはできない。」「これでは家庭教育学級を行うことはできない。」という皆様の悲痛な声でした。

今年は、「在宅取組」中心で行うしかないの方針を決め、4月末にホームステイで親子一緒に過ごす時間を有意義に使っていただこうと、「西濃「在宅取組」キャンペーン「子どもと一緒に何しよう?!」」を打ち出し、5月末に「実践カード」を送付させていただきました。並行して、西濃県事務所のHPに「おうちで家庭教育」「在宅取組簡単パック」を掲載し、8月中旬までに6つのプレゼンをアップしました。6月中～7月下旬までは、各地の教頭会・園長会で、西濃のHPを紹介させていただきました。

コロナ禍であっても家庭教育学級は行うことができることを知っていただきたいという思いからでした。

そして、**保護者の皆様も同じ思い**で動いてみえました。

今まで行っていた在宅取組型の家庭教育学級の内容をステイホーム中の取組にしたり、今まで行っていた内容を変えて回数を増やしたりする**在宅取組型の家庭教育学級**が開催されました。

感染者が少なくなった時期に、**万全のコロナ感染症対策をして「体験活動参加型」「講演会型」「子育てサロン型」の家庭教育学級**が開催されました。

さらに、スマホで動画編集・配信したり、双方向通信サービスを利用したりする**新しいオンライン家庭教育学級**も開催されました。皆様にとって初めての経験であり、独学でそうしたオンラインの開催までたどり着かれたとお聞きし、その熱意に感動し、私の方が力をいただきました。

西濃各地において、こうした家庭教育学級が行われたのは、ひとえに皆様方のご尽力のたまものです。そして、この厳しい状況下で保護者の皆様が懸命に子育てに向かい、子どもたちは健やかに育っていることを実感しています。

今年度、家庭教育学級に携わっていただいた皆様の**「コロナに負けない」という熱意と創意工夫**が、**「持続可能な家庭教育学級をめざして～コロナに負けない家庭教育～」**という

令和3年度の目標に掲げる支えとなりました。来年度も、引き続き、岐阜県の家庭教育のさらなる充実を願い、微力ながら取り組んでまいります。本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

持続可能な家庭教育学級をめざして ～コロナに負けない家庭教育～



【持続可能な家庭教育学級】

- ① コロナ対策をしての開催
- ② オンラインでの開催
- ③ 在宅での開催

いろいろな状況を想定して、家庭教育学級を計画しましょう。



持続可能な家庭教育学級をめざして

～コロナに負けない家庭教育～

親の笑顔が子の笑顔
親の育ちが子の育ち



◇親としての成長を応援する
学び合う場の充実

子育てネットワークづくり

家庭教育学級 5つのポイント

- その1 子育てを見直す
- その2 子育て仲間をつくる
- その3 親子のふれあいを増やす
- その4 リフレッシュする
- その5 自分も家族も笑顔になる

園や学校の実態に即して
実施可能な活動の工夫

家庭教育学級 5つの型

◇親子のふれあいを深める取組の推進
◇親と親、親子と地域とのつながりを
広げる取組の推進

A 園・学校行事参加型

就学時検診、授業参観、PTA活動など園・学校の行事がある機会をとらえて開催する。

- 多くの保護者に学びの機会が提供できる。

B 体験活動参加型

ヨガ、アレンジメント、料理、遊びなど保護者自身のリフレッシュや親子のふれあいの場を設定する。

- 参加者が集まりやすい。
- 家族のふれあいができる。

C 講演会型

テーマに即した講師を依頼し、専門的な話を聞くことで、課題に応じた学びの場を設ける。

- 専門的な話を聞くことで、より深く自分の思いや行動を振り返ることができる。

D 子育てサロン型

小グループで和気あいあいと、互いの経験や悩みなどを交流し、子育てのヒントをつかむ。

アイスブレイクや県のプログラムを活用すると効果的。

- 保護者どうしのつながりが深まり、子育てに対する安心感や自信が生まれる。

E 在宅取組型

「子どもと一緒に何しよう！」キャンペーン

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

親子で料理、運動、趣味などに取り組み、絆を深める。早寝・早起き・朝ごはん、お手伝い、ハグ週間など、約束を決めて取り組む。
(1家庭1実践)

- 全保護者に働きかけができる。
- 学んだことを生活に生かすことができる。

コロナ対策をしての開催 オンラインでの開催 在宅での開催

体験活動・講演会・子育てサロンもオンラインや在宅でできるように創意工夫して取り組みましょう。

今年度は書面開催でした。来年度、コロナ対策をして会場開催を予定しています。

リーダー研修会の参加について 引継ぎをお願いします。

会場開催については、4月に最終決定をします。

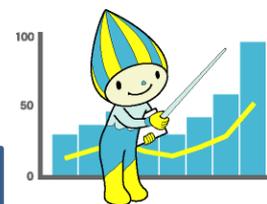
【令和3年度 西濃地区家庭教育リーダー研修会】

～参加申し込み用紙は、3月末に園・学校に送付します～

※参加人数を半分にするため、西濃地区を2つのグループに分け、時間短縮で行います。

Aグループ（大垣市・養老町・関ヶ原町・神戸町・池田町）

Bグループ（海津市・垂井町・輪之内町・安八町・揖斐川町・大野町）



<令和3年5月13日(木)>

幼保の部 A 9:30～11:15

小中の部 A 13:30～15:05

場 所：谷汲サンサンホール(全体会)
谷汲文化会館(分科会)

実施内容：方針説明 実践発表 分科会

<令和3年5月20日(木)>

幼保の部 B 9:30～11:05

小中の部 B 13:30～15:15

場 所：谷汲サンサンホール(全体会)
谷汲文化会館(分科会)

実施内容：方針説明 実践発表 分科会

幼保部会では、**20日のみ託児を行います。**

13日のグループで託児希望の保護者がみえる園は、申し訳ありませんが、20日に移動していただきます。(移動手続きは、託児希望を確認後、こちらで行います。)

コロナ禍でも実施可能な「在宅取組型」100%をめざしましょう。

- 在宅に取り組んでいただいた中学校・幼・保育園が増えました。
- 調査に協力していただける園が増えました。
- 今まで在宅取組型を行っていた学校が今年度すべての家庭教育学級を中止したため、小学校の在宅実施は減りました。



R1	在宅取組型を実施	学校・園数	定義通りの運動を実施	類似の運動を実施	実施していない
小学校	94.7%	75	41	55	3
中学校	73.3%	30	12	16	7
幼保	57.8%	70	20	33	23
R2	在宅取組型を実施	学校・園数	定義通りの運動を実施	類似の運動を実施	実施していない
小学校	92.0%	75	45	56	6
中学校	83.3%	30	11	20	5
幼保	86.5%	74	39	46	10
R1→R2	在宅取組型を実施	学校・園数	定義通りの運動を実施	類似の運動を実施	実施していない
小学校	-2.7%	0	4	1	3
中学校	10.0%	0	-1	4	-2
幼保	28.7%	4	19	13	-13

令和2年度家庭教育学級実施ならびに「話そう！語ろう！わか家の約束」運動への取組状況調査（速報値）

西濃地区社会教育職員連絡会議 第3回 家庭教育担当者会

令和3年2月15日(月) 西濃総合庁舎 5F 第1会議室

西濃地区では、11市町の家庭教育担当者が年3回の会議を通して、市町主催や園・学校で行われる家庭教育学級の充実について話し合っています。今年度は、コロナ禍のため、計画通り家庭教育学級を進めることができませんでした。しかし、コロナ禍だからこそ、生まれた新しい家庭教育学級の在り方もみえてきました。来年度は、「持続可能な家庭教育学級・コロナに負けない家庭教育学級」を実現していくことを共通理解しました。

【令和3年度コロナ禍での家庭教育学級について】

令和2年度は、当初計画されていた家庭教育学級は中止せざるを得ないことが多かったが、次のような前向きな取組が生まれた。

〈在宅取組型の充実〉

- ・ 当初から在宅取組型中心として進めたため、4、5月の休園・休校時期からステイホームでの取組が行われた。親子での体験・製作活動を多く取り入れられることで、親子のふれあいが増え、親子の時間の大切を感じることができた。
- ・ 今までの在宅での取組に工夫を加えたり、取組学年や取組回数を増したりしたため、家庭教育学級に参加する親子の数が増えた。



〈イベント参加型から家庭実行型へ〉

- ・ 学校・園行事参加型、体験活動参加型、講演会型など、イベント型の家庭教育学級中心で、今まで在宅取組型を行っていなかった園や学校が、「『話そう!語ろう!わが家の約束』運動」を行うようになった。
- ・ 家庭教育担当者が市町の担当者に情報を求める前向きの姿があった。他の市町の実践事例や先進事例を掲載した通信が生かされた。

〈新しい家庭教育学級〉

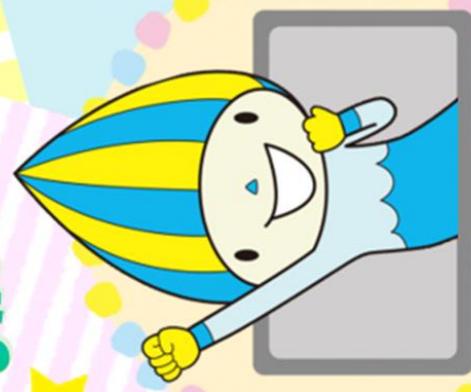
- ・ 動画配信や双方向通信サービスを利用したオンライン家庭教育学級が生まれた。今まで参加できなかった人も参加できるようになった。また、オンラインなので、親同士が適度な距離を保つメリットがある。
- ・ 子どもだけの学校行事・体験を行い、その内容を伝えて在宅取組型を行ったり、作品キットや材料を配布し、親子で作ったりする在宅取組型が生まれた。また、作品の製作の仕方、調理の方法を動画配信やプリントなどで分かりやすく伝えることができた。(ハイブリッドな在宅取組型)
- ・ 回数を増やして一度に集まる人数を減らす、広い会場へ変更するなど、コロナ感染症対策をして集合型の家庭教育学級を開催できた。

〈令和3年度家庭教育学級の充実にむけて〉

「持続可能な家庭教育をめざして～コロナに負けない家庭教育～」

- ・ 家庭教育学級の計画段階から、コロナ禍での実施可能な家庭教育学級を計画に入れるように、情報を提供し、働きかける。
- ・ 西濃応援通信を西濃全小・中学校、幼稚園・保育園・こども園(私立幼稚園・保育園・こども園を含む。)に配布する。
- ・ 幼稚園・保育園・こども園を担当している課の担当者にも西濃応援通信を配布する。
- ・ 令和3年度家庭教育学級年間計画の提出時にコロナ禍でも開催可能かどうかチェックし、園・学校に再検討・再提出をお願いする。

★ **ミナモと ZOOMで** おはなししよう！
 離れていても
 ミナモに会える
 あたらしい
 プロジェク



ZOOMを使って
 ミナモと一緒に
 あそびませんか？
 幅広い世代に楽しんで
 いただけるような
 さざまなコンテンツを
 用意しました！
 もちろん無料！
 この機会にぜひ
 ご検討ください！

ZOOM接続を受ける側に、ZOOM接続が可能な環境が必要です。
 詳しくは事務局へお問い合わせください。

お問い合わせはこちら
 〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4-1-19
 TEL : 0584-71-6135 FAX : 0584-71-6130
 E-mail : minamo@minamo-official.jp

1 パネルシアター
 大きなパネルで新型コロナウイルス感染症について勉強しよう！
 正しい手の洗い方、ソーシャルディスタンスの保ち方、
 お外に出かけるときには何を付けておけばいいの？など
 かわいいイラストとクイズで解説していきます！



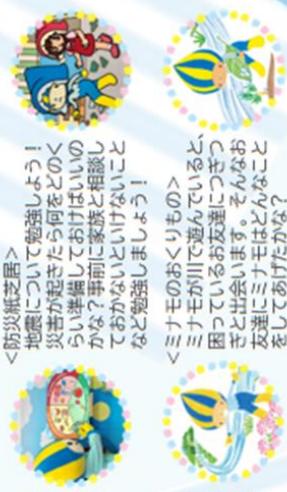
2 ミナモ体操・フラダンス体操
 ゆったりとした全身運動の「ミナモ体操」や元プロフラダンサー
 「かみやん」によるフラダンス体操！
 ソーシャルディスタンスを保ちながら仲たたり体を動かします。
 お子さまや高齢の方にもオオススメです。



3 ミニゲーム
 ミナモと一緒に画面を通して楽しめるミニゲーム。
 <岐阜県クイズ>
 岐阜県に関するクイズを出題します！
 岐阜の名産品や観光地が色々出てくるよ！
 <ジェスチャーゲーム>
 ミナモがジェスチャーで“あるもの”を表現します！
 モノを表現しているのかな？誰かを表現しているのかな？
 何を伝えたいのかみんな考えて答えてみよう！



4 紙芝居
 <食育紙芝居>
 三色食品群について勉強しよう！好き嫌いが多い3兄弟にバイキーンからの予告状！岐阜のおいしい食材をバランスよく食べてバイキーンをやっつけよう！
 <防災紙芝居>
 地震について勉強しよう！災害が起きたら何をどのくらい準備しておけばいいのかな？事前に家族と相談しておかないといけないことなど勉強しよう！
 <ミナモのさかしもの>
 ミナモのさかしもの川へ川魚を探しに出かけるミナモ。お友達のアドバイスを聞かず山奥へ川へ進んでしまおうよ。川魚の始まりは見つけられるかな？



検索

ミナモTV



相談にのっていただける方も。
 来年度のオンライン家庭教育学級にもぜひ！